

The Hidaka Sinkin Bank

2019
7

Economic Situation

No. 387

(1. 7. 31 発行)

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 令和元年 6月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
トピッ ク		8
インフォメーション		9

《業 種 別 総 括》

概 況

令和元年 6 月

〔漁 業〕

- 6月の総水揚げは、漁獲量、漁獲金額ともに前年を下回った。漁獲量では、カレイ漁、定置網漁が大幅に減少、底曳き網、ツブ漁が増加している。定置網漁は844t減少している。漁獲金額では、タコ漁、定置網漁が大幅に減少、ウニ、ナマコ漁、昆布が大幅に増加している。特に、ナマコの価格が高騰している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- 新冠町の基幹作物ピーマンの出荷が始まった。今年は天候に恵まれ生育は順調。販売目標数量は前年比15.4%増の2,000㍑。目標販売金額は同19.4%減の7億円に設定した。
- 道営ホッカイドウ競馬の売り上げが快調。全80日間の3割を終えた6月27日時点で、前年同期比29%増の96億6,400万円。全体の8割強を占めるインターネット販売が好調なことが要因。

〔建 設〕

- 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は4億6,600万円で、前年を8億9,500円下回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は38億2,700万円で前年を12億6,300万円上回った。
- 月中建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、19件で、前年を1件上回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- 道内の飲食業者が一堂に会する全道社交飲食業者新ひだか大会が26日開かれた。居酒屋やバーなどの経営者ら約180人が参加し、交流を深めた。道観光社交事業協会などが道内各地で毎年催している。懇親会は、特産日高昆布を使いテープカットでスタート、会場を盛り上げた。
- えりも高校の風極プロジェクト同好会は22日、観光施設の襟裳岬・風の館で「高校生カフェ」を開き、地元産食材を使った軽食を観光客らに提供して好評だった。メニューは、タコスミートドッグ=チーズ入り=(200円)、昆布塩味フライドポテト(100円)、アイスコーヒー(50円)など。

〔観光・その他〕

- 新ひだか町三石の「第25回みついし蓬莱山まつり」(7月7日)で、名物「日本一長いしめ縄」が老朽化し、架けられないこととなった。大雨で設置を初めて見送った昨年から2年連続。購入には数百万円を要するため、しめ縄がこのまま姿を消す可能性もある。しめ縄は、長さは約130㍑、重さは約3㍑。中央部の太さは直径3㍑もあり、多くの観光客は、この壮観なしめ縄を楽しみに訪れる。

〔雇 用〕

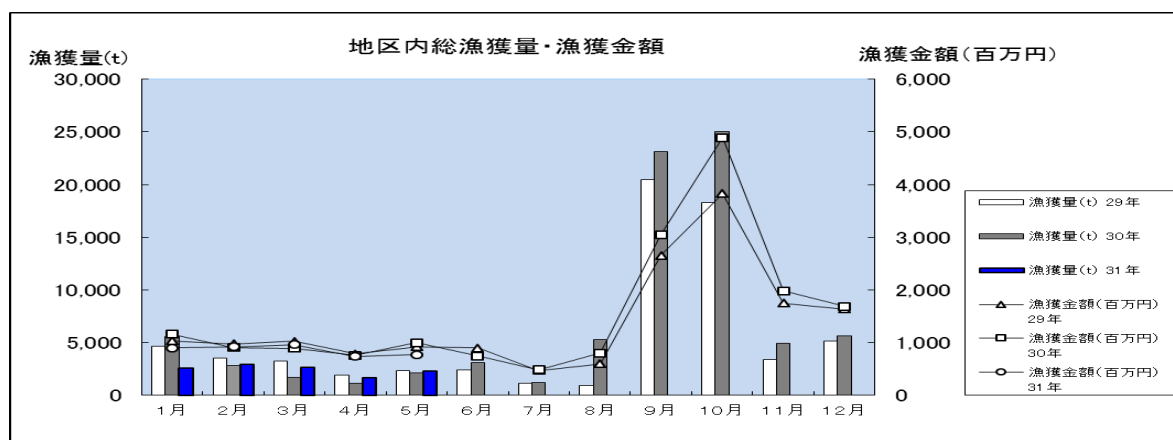
- 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総 括〕

- 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)、は前年を12億6,300万円上回った。町発注工事は前年を8億9,500万円下回った。前月比では、国、道発注工事は減少、町発注工事は増加している。漁業は、漁獲量、漁獲金額ともに前年を下回った。漁獲量では、定置網漁が大幅に減少している。漁獲金額は、定置網、タコ漁が大幅に減少、ウニ、ナマコ漁は大幅に増加している。軽種馬産業は、「セレクトセール」が開催され、過去最高の205億1,600万円の売却額となった。小売・サービス業は、お祭り、イベントの開催は少なかったが、天候にも恵まれ、来場者数は例年より増加するも、飲食店の来店客は少なかった。各地区は、7月からの夏祭やイベント等への来場者増加に期待を寄せている状況から、地区内景況は横ばいとなっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 春定置網、カレイ、ツブ漁等。〔沖合い漁業〕 サケマス流し網、底曳き網漁等。
 総漁獲量 2,242^ト・金額 7億2,200万円(前年同月比884^ト減・2億1,000万円減)



底曳き網漁……………	66 t	・	4 百万円	(前年同月比	66 t 増	・	4 百万円増)
定置網漁……………	874 t	・	124 百万円	(前年同月比	844 t 減	・	63 百万円減)
カレイ漁……………	257 t	・	30 百万円	(前年同月比	89 t 減	・	13 百万円減)
タコ漁……………	177 t	・	90 百万円	(前年同月比	増減なし	・	51 百万円減)
ツブ漁……………	211 t	・	69 百万円	(前年同月比	93 t 増	・	4 百万円増)
ウニ漁……………	41 t	・	56 百万円	(前年同月比	27 t 増	・	40 百万円増)
ホッキ漁……………	6 t	・	1 百万円	(前年同月比	18 t 減	・	5 百万円減)
タラ・スケソウ漁…	30 t	・	2 百万円	(前年同月比	21 t 増	・	1 百万円減)
ナマコ漁……………	18 t	・	103 百万円	(前年同月比	5 t 増	・	50 百万円増)
キンキ漁……………	4 t	・	3 百万円	(前年同月比	2 t 減	・	3 百万円減)
さけます流網…………	27 t	・	18 百万円	(前年同月比	15 t 減	・	6 百万円減)
昆 布……………	110 t	・	155 百万円	(前年同月比	20 t 増	・	32 百万円増)
その他……………	421 t	・	67 百万円	(前年同月比	148 t 減	・	9 百万円減)

- ・ 6月の総水揚げ量。漁獲金額は前年を884^ト下回り、漁獲金額は2億1,000万円下回った。漁獲量では、カレイ、定置網漁が減少、底引き網、ウニ、ツブ漁が増加した。定置網漁は844t減少している。漁獲金額は、定置網、タコ漁が減少、ウニ、ナマコ漁、昆布が増加している。特に、ナマコは価格の高騰が続いている。
- ・ えりも、日高中央、ひだかの管内3漁協の春ウニ漁が好調。質、量ともに不振だった昨年持ち直し、1^キ当たりの単価は昨年より最大で3割上回った。日高産のウニは特に3～5月ごろの最盛期に「春ウニ」として売り出される。日高中央漁協は、4月から6月4日までに、14.5^トを水揚げ。えりも漁協の昨年12月から6月4日までの漁獲量は43.8^ト。ひだか漁協の4月から6月4日までの漁獲量は18.8^ト。日高振興局は4月に札幌で春ウニの即売会を開き大々的なPRを行っている。
- ・ 日高地方沿岸の夏の風物詩・採りコンブ漁が6月26日、浦河町内を皮切りに始まった。前浜では水揚げしたコンブが天日干しされ、朝日を浴びて輝く風景が広がっている。道漁連日高支店(浦河)によると、昨年度の日高管内のコンブ生産量は2,780^トで、天候不順の影響から平年よりやや少なめだった。近年はコンビニで販売するおにぎりの具など加工用の需用が高くなっている。管内の採りコンブ漁は7月から8月にかけて最盛期を迎え、10月初めごろまで行われる。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・道営ホッカイドウ競馬の売り上げが快調。全80日間の3割を終えた6月27日時点で、前年同期比29%増の96億6,400万円。全体の8割強を占めるインターネット販売が、本州の競馬ファンを取り込んで好調なことが要因という。一方、ネット販売への依存度が高まることへの危機感は強い。門別競馬場内の馬券発売額は、27日時点で1億4,600万円と全発売の1.5%にとどまっている。
- ・競走馬を育成・調教するJRA日高育成牧場で毎年恒例の「場内見学ツアー」が5日始まり、観光客らが乗馬を体験したり、調教風景を間近に見たりして楽しんだ。参加無料で、10月末まで週2〜3回開催する。昨年は過去10年間で最多の509人が訪れた。バスで移動しながら、最大勾配5.5%の千石屋内坂路馬場や、広大な草原を利用したグラス(芝)馬場など、普段は関係者しか入れない施設を見学した。ツアーは毎週水、金曜に開催し、7月25日〜8月29日の間は木曜日にも行う。定員は各日30人。要予約で、申し込みは同牧場。電話0146-28-1211へ(平日のみ)

〔農 業〕

- ・道内一の生産量を誇る新冠町特産「にいかつぶピーマン」の出荷が5日始まった。販売額は前年実績より1億7,000万円減の約7億円を計画している。昨年は過去最高の8億6,854万円を記録した。出荷量は前年比300^ト増の2,000^トを計画している。この日は29戸から約4^トが持ち込まれた。梱包されたピーマンは道内市場や、関東、中部、関西方面に送られる。出荷は10月末まで続く。
- ・浦河、様似両町特産の夏イチゴ「すずあかね」の収穫が始まり、選果作業が本格化している。今年の両町の生産戸数は42戸と最多で、販売額も過去最高だった昨年より1割増の4億6,900万円を見込んでいる。主にケーキ用として首都圏などに出荷。昨年の販売額は過去最高の4億2,700万円となった。浦河町の選果場には17日、町内19戸が収穫した約650^キが搬入された。イチゴは丸みを帯びた円すい形に近いほど価値が高い。今年の両町の生産量は、前年比28%増の267^トを見込む。

〔花き栽培〕

- ・6月の花き出荷実績は、83万本、金額7,175万円(前年83万本、7,893万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、38億2,700万円で、前年同月比で12億6,300万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和元年6月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	4	2	4	10	98	33	18	149	8
浦 河 町	7	1	4	12	70	1	31	102	1
様 似 町	7	2	0	9	84	37	0	121	0
えりも町	0	3	3	6	0	37	13	50	2
広 尾 町	2	3	4	9	10	14	20	44	8
計	20	11	15	46	262	122	82	466	19

- ・町発注工事(新ひだか〜広尾地区)は46件、4億6,600万円となった(前年同月45件13億6,100万円)。工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は1件上回り、金額は8億9,500円下回った。
- ・月中受付の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は19件で、前年を1件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が944ト(前年945ト)で前年比0.1%の減少。出荷金額は1,717万円(同1,614万円)で前年比6.4%増加。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・本州産の野菜、果物の取り扱い多いが、道内産野菜、トマト、キュウリ、ナスなどが出始めた。価格は安値で安定している。地物産ミニトマト、ピーマン、イチゴの出荷が始まっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・日高管内の6温泉・入浴宿泊施設でつくる「ひだか元気グルメ研究会」は、6月22日から9月23日まで夏の旬グルメ「夏のひだか『麺』グルメ」を8施設・店舗で提供する。食事利用スタンプを3施設分集めて応募すると、参加施設の入浴・宿泊券が当たるスタンプラリーも実施する。
- ・飲食店やホテルなどの有志でつくる新ひだかフード倶楽部主催の「第7回うまいもの市」が6月2日開かれた。天候に恵まれ、会場には町内外から約2千人が訪れた。食を盛り上げ飲食店のレベルアップを図るイベントで、日高産の食材にこだわった各店が、一押しのメニューを提供する年に一度の“食の運動会”15店が出店。初出店の静内農業高校は、10種類以上のスパイスが入った自家製ソーセージのホットドッグを販売。用意した250食が完売となった。
- ・新冠町中心部に商業施設「にいかっぷキッチン」(中央町)が開業し半年が過ぎた。国道235号沿いの道の駅に隣接して交通の利便性もよく、買い物客は延べ約5万人を超えた。施設は旧食品スーパーの空き店舗を改築し、昨年12月に開業。青果店と精肉・惣菜店、鮮魚店、パン・洋菓子店の4店がテナントとして入居している。各店舗の来店客数は5月末までで計延べ5万900人となった。

〔観光・その他〕

- ・東南アジアのタイツアーで、タイエネルギー協会関係者とタイ労働大臣ら57人が6月28日、新ひだか町を訪れ、町内見学やショッピングなどで町民と交流を深めた。タイエネルギー協会の研修旅行で、道内ツアーの行き先に新ひだか町が組み込まれた。ミニトマト狩りや地場産の和牛やホエー豚、アスパラ、とうもろこしなどをバーベキューで楽しく昼食。宿泊先では歓迎交流会が開かれ、大野町長や柏木日高振興局長らが出席し、阿波踊りや流しそうめん、手巻き寿司体験、シューティングゲームなど日本の文化に触れ、交流を深めた。
- ・10月末までに、日高管内の飲食店や日帰り入浴施設などを利用した人に抽選で地場産品を贈る「北海道ひだか魅力発見スタンプラリー」が始まった。日高振興局が主催。スタンプは1町につき1個まで、参加している店舗や入浴施設などでもらえ、3個、5個、7個で応募できる。7個だと最高で管内の海産物詰め合わせ(1万円相当、抽選で3人)が当たる。このほか期間中、Instagramかツイッターで「#ひだか大好き」のハッシュタグと写真、位置情報を付け、日高をPRする投稿をした人の中から抽選で120人に、管内入浴施設の日帰りペア入浴券を贈る。詳細は管内の観光情報サイト「北海道ひだか観光ナビ」で確認できる。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額はゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月2件)、負債総額はゼロ(同2千万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は25件(前年同月19件)、負債総額は35億2千万円(同20億円)、倒産件数は前月比2件増加、前年比6件増加となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は734件(前年同月690件)、負債総額は869億5千万円(同2,195億2千万円)。
倒産件数は前月比39件増加、前年比で44件増加した。

〔雇 用〕

- ・ 6月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.75倍で前年比0.14ポイント、前月比0.08ポイント上昇した。有効求人数は1,155人で前年比37人増加、前月比で6人の減少となった。有効求職者数は660人で前年比33人減少、前月比で35人減少した。全道の月間有効求人倍率は1.16倍で前年比0.06ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

6/16 第24回 ユニコーンステークス ワイドファラオ 号	(新冠町 フジワラファーム 殿生産)	(GⅢ)
6/16 第26回 函館スプリントステークス カイザーメランジェ 号	(新冠町 谷岡スタット 殿生産)	(GⅢ)
6/22 第21回 東京ジャンプステークス シンゲンマイケル 号	(新冠町 ヒカル牧場 殿生産)	(J・GⅢ)
6/30 第68回 ラジオNIKKEI賞 ブレイキングドーン 号	(浦河町 高昭牧場 殿生産)	(GⅢ)

今年の秋サケ来遊数予測値 えりも以東は約2倍か

道立総合研究機構のさけます・内水面水産試験場は、今年の全道秋サケ来遊数は前年実績を32%上回る3,070万匹(前年実績2,317万匹)と予測。3年連続して記録的な不漁となっているえりも以東(岬より東側根室までの道東太平洋)は前年比で約2倍の来遊を見込んでいる。

昨年の日高管内の秋サケ定置網漁は、えりも岬以東を除き回復基調となり、全体で不漁の前年同期に比べ漁獲量は約2倍、金額は1.3倍と堅調だった。

今年の全道来遊予測で大幅な増加を見込んでいるのが、「えりも以東」で、前年比102%増の345万匹。えりも以西(岬より西側)の日高沿岸は前年比15.5%増の239万匹と予測している。

日高沿岸の秋サケ定置網漁は8月末から9月上旬にかけて始まり、11月後半まで続く。

(注) 調査区域：浦河地区、新冠町・静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向（令和元年6月現在）

（単位：人）

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,008	-125	-3	2,562	-33	0
日 高 町	11,730	-300	-7	6,167	-77	0
新 冠 町	5,523	-69	2	2,770	4	8
新ひだか町	22,391	-417	-12	11,704	-92	-7
浦 河 町	12,254	-228	-33	6,734	-49	-21
様 似 町	4,267	-100	-3	2,180	-41	0
え り も 町	4,650	-96	-18	2,126	1	-7
日高地区合計	65,823	-1,335	-74	34,243	-287	-27
広 尾 町	6,713	-215	-15	3,337	-63	-8
大 樹 町	5,555	-87	-1	2,734	-10	-1
日高・十勝地区合計	78,091	-1,637	-90	40,314	-360	-36
札 幌 市	1,969,292	3,508	95	962,258	10,167	531
江 別 市	119,314	311	38	57,745	665	74
石 狩 市	58,297	-77	22	27,755	269	38
北 広 島 市	58,436	-278	-31	27,696	181	6
恵 庭 市	69,825	191	9	33,550	451	13
千 歳 市	97,282	420	-111	49,791	747	-105
石狩地区合計	2,372,446	4,075	22	1,158,795	12,480	557
苫 小 牧 市	171,358	-385	-139	89,234	1,005	-6
厚 真 町	4,567	-94	3	2,150	-31	3
む か わ 町	7,995	-322	-38	4,156	-155	-27
胆振地区合計	183,920	-801	-174	95,540	819	-30
営業区域合計	2,634,457	1,637	-242	1,294,649	12,939	491

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

（資料出所：各市町村）

2 労働需給状況（令和元年6月）

（単位：人、％）

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,155	94,086	37	1,700	-6	-1,024
月間有効求職者数	660	81,227	-33	-2,739	-35	-3,011
月間有効求人倍率	1.75	1.16	0.14	0.06	0.08	0.03

（資料出所：北海道労働局）

3 建築確認申請（令和元年6月）

（単位：件）

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	19	1	5
(新ひだか町～広尾町)	平成31/4～令和1/6 累計	39	-14	

（資料出所：各市町村）

4 企業倒産状況(令和元年6月)

(単位: 件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-2	-2		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	25	352	6	152		
全 国	734	8,695	44	-13,257		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和元年6月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
145,270	4.28	2.02	52,584	5.05	0.06

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	元年5月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	160	-1.23	-48.39
交換金額	246	0.82	-38.04
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和元年6月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	14.0	92.5	169.0	0.9	104.8	116.1	
広 尾	13.3	169.5	140.1	1.1	120.0	110.6	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和元年6月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	97,112	0.2	47,902	6.8	145,014	2.3
新ひだか町 三石	17,090	-3.1	11,237	2.6	28,327	-0.9
浦 河 町	59,145	0.0	24,143	-6.5	83,288	-2.0
様 似 町	22,095	1.3	10,513	3.2	32,608	1.9
え り も 町	24,342	-0.9	10,372	-1.3	34,714	-1.0
広 尾 町	33,454	1.3	14,566	-5.6	48,020	-0.9

(資料出所: 各町)

8月は「北方領土返還要求運動強調月間」です。

～北方領土問題の解決に向け、道民世論の結集を図る啓発活動を実施します。～

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

北海道では、昭和41年から、この北方領土問題の解決に向け、道民世論の結集を図り、国の外交交渉を積極的に後押しするため、旧ソ連邦が日本に対し宣戦を布告し、北方四島の占拠を開始した月である8月を「北方領土返還要求運動強調月間」として、重点的に返還要求運動を実施しています。

●主な取組内容

・北方領土返還要求署名コーナーの設置及びパネル展の実施

日高振興局内に署名コーナーを設置し、返還要求の署名活動及び北方領土関連のパネル展を実施します。

期間：令和元年（2019年）8月1日（木）～8月30日（金）

場所：日高合同庁舎1階エントランスホール

・署名キャンペーンの実施

より多くの署名機会を設け、北方領土に対する理解と関心を深めていただくことを目的とし、日高振興局職員が各企業・関係団体に対し協力要請を行い、北方領土返還要求運動強調月間において署名活動を実施します。



北方領土イメージキャラクター

エトピリカのエリカちゃん

8月23日 全道一斉街頭啓発を実施します。

北方四島の早期返還実現を求める声を挙げ、国の外交交渉を強力に支援するとともに、確固たる意思の下、粘り強く返還要求運動を推進するため、8月23日に札幌の道新ホールにおいて「2019北方領土返還要求北海道・東北国民大会」が開催されます。

同日、日高振興局においては、全道一斉の取り組みとして管内で街頭啓発を実施する予定です。



「千島桜」を用いた啓発を行っています

千島桜は北方領土返還要求運動のシンボルの花



スマホ決済サービス Origami Pay(オリガミペイ)

詳しくは、日高信用金庫本支店窓口にご紹介ください。

スマホアプリで、お支払い。



Origami Payはスマホを使った新しいお支払いのかたち。
スマホ決済を受け付けることができれば
お客様へのアプローチの幅がぐんと広がります。
無料で簡単に始められて、決済手数料は、業界最低水準。
今すぐOrigami Payをスタートしましょう。



	導入費用	年間利用料	決済手数料
Origami Payなら	¥0	¥0	3.25%



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>